

2007

広報

ひとへ

9

No.541



北国の短い夏に人が集い、
鮮やかにその軌跡を彩る

之祭 一戸

○特集

CONTENTS
目次

- 02 きらり一戸人
- 03 ○特集 之祭一戸
- 12 いちスポ!!!
- 14 まちの話題
- 18 図書館だより
- 19 御所野博物館だより
- 21 保健センターだより
- 22 まちのお知らせひろば



表紙の言葉

8月4日、一戸駅前商店街で行われたアグドカズル(ムカデ競争)本町地区の祭り仲間のチーム「本組」なんぼが”わぎゃもの”はその気合の入った仮装で、見事に仮装大賞を受賞。

詰めかけた観客はその勇姿に大きな声援を送りました。



今回の全国大会までの貴重な経験を自分たちの財産から会社の財産にしたい

第三回光通信工事技能競技会(兵庫県神戸市)の光アクセス施工競技に東北地区代表として初めて出場した

袖子田務さん・猪股真吾さん

有限会社三戸通信工業(鳥越字野月内館)に勤務する袖子田務さんと猪股真吾さんは光ケーブルを扱う若き技術者だ。

二人はNTTの扱う光ファイバーのケーブルの技術を競う大会で県、東北を勝ち抜き、七月二十日に兵庫県神戸市で行われた第三回光通信工事技能競技会(電信電話工事協会主催)に東北地区代表として初めて出

場を果たした。

大会で袖子田さんたちが出場した光アクセス施工競技は二人一組で、地下設備から配線柱までの光ファイバーケーブルを構築する光アクセス工事を模擬した競技で、その品質と安全性、施工時間で競う。

二人は仙台市で一カ月、他の出場者たちと合宿して練習を行い、大会に備えた。全国大会では品質と安全性で満点をたたき出したが、施工時間で他に二分遅れ、惜しくも入賞を逃した。今大会を振り返り、袖子田さんは「全国に通じる技術があることが分かった。上がいるということも」、猪股さんは「競技として向上したものを仕事に活かしたい」と話し、先を見据えた。二人は「この貴重な経験を今後、会社の財産にしていきたい」と口をそろえた。



東北大会の表彰状を手にする袖子田務さん(左)と猪股真吾さん(右)

○特集 之祭戸

北国の短い夏に人が集い、
鮮やかにその軌跡を彩る
特集「一戸之祭」

熱い夏と祭にかける人々をカメラが追いました



右)沿道から多くの声援が送られ、疲れ果てたムカデを力強く後押ししました(左)「シーソー風船割り」などの障害に立ち向かう参加者のまなざしは真剣(下)一戸高校の仲良しチームは「イチゴミルク」



(上)ゲゲゲの鬼太郎とその仲間たちがさっそうと登場。夜道に浮かび上がる趣向を凝らした衣装に観客から大きな声援が送られました(下)こちらはスピードで勝負。闇夜を疾走する若いムカデたちはあっという間に商店街を駆け抜けていきました

「いくよ、せーの！」
「イチニ、イチニ、イチニ…あれ？」



同一 体心

心と体を一つに真夏の夜を駆け抜ける

アグドカズル(一戸地区、八月四日)

アグドカズルはこの地方の方言でムカデの意。

一戸町商工会(秋山照明会長)が主催するこのイベントでは八人一組でチームを組みます。

チームはムカデのように足をひもで結び、一

戸駅前商店街の約六百メートルの間を、さまざまな

障害をクリアしながら、ゴールを目指します。

タイムレースのほか、仮装の部もあり、個性

豊かなムカデがにぎやかに駆け抜けました。



(上) 気温が上がり、とても暑い日でしたが、観客は汗を拭い、さまざまなナニヤトヤラを思い思いに楽しんでいました
(右) 一戸中学校のナニヤトヤラ、生き生きとした表情でにぎやかに踊りました



繚乱百花

華麗な踊り手が躍動し、美しさを一堂に競う
ナニヤトヤラ（一戸地区、8月5日）

ナニヤトヤラではを町内外の10団体が競演し、踊りを披露しました。町内からは橋中振興会、一戸町商工会女性部、鳥海地区振興会、一戸ナニヤトヤラ会、一戸中学校が参加し、一戸駅商店街をあでやかに練り歩きました。



(上) 華やかさの中にも力強さを見せる「正調八戸盆踊り保存会（八戸市）」の踊り(下) 太鼓を一心にたたき参加者、鼓動がこだまし、踊りに花を添えました(左) 一戸ナニヤトヤラ会の熟練の舞が今年も駅前商店街を鮮やかに彩りました



「ちよいさ、ちよいさ」
ダンダン、ダダスコ、ダン
ダン、ダン、ダン、ダン





(上) おそろいのTシャツで祭のパレードを先導する奥中山中学校の吹奏楽部。軽快なリズムでパレードを盛り上げました(左) 愛情がつまった子どもたちの山車。太鼓をたたく子どもたちの表情も誇らしげ

喜色 満面

「わっしょい、わっしょい！」
「セイヤツ、セイヤツ、セイヤツ」

奥中山高原にあふれる笑顔と歓声
太子堂まつり(奥中山地区、八月七日)

太子堂まつりは聖徳太子を祭るもので、聖徳太子堂を管理を行う奉賛会(立花精一会長)とみこしの担ぎ手の集まりである聖徳会(早坂周二会頭)が中心となり、行っています。

まつりでは、太子堂前から奥中山高原駅前までのパレードを行いました。

奥中山中学校の吹奏楽部が華やかに演奏を行い、中山神楽、子どもたちの元気いっぱいのみこし、鮮やかな山車がにぎやかに続き、最後に気合のこもった聖徳会がみこしを担いでいきました。

駅前ではモチまきや中山神楽が披露され、会場には笑顔があふれました。

(左) 帯をぎゅっと締め、声を合わせて、みこしをかつぐ聖徳会の面々(下) みこしをかつぐ、地域の文化にふれるフィリピンからの海外農業研修生。多くの女性のかつぎ手も見られました



(右) 子どもたちのみこしと山車は平成15年に地域で協力し、作られたもの。元気いっぱいのみこしをかつぐ子どもたちは本当に楽しくて、うれしそうでした(下) 中山神楽は若手が中心で、駅前の神楽の披露でもたくさんの観客を大いに盛り上げました

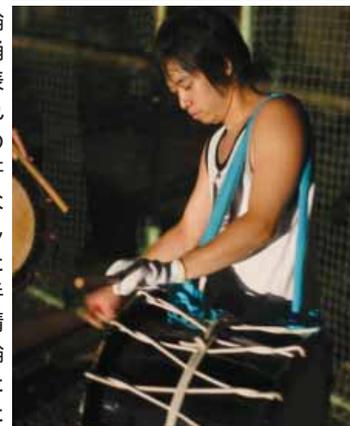




「ナニヤドヤラよ〜」
ドンドンドンドンドンド



(上右) みんなで輪になり、盆踊りを踊る。なごやかな表情が会場にあふれる(右) 盆踊りの歌い手。流れる汗をふき、交代しながら歌い続けました(左) 太鼓のたたき手。祭り前半は地域の出店で精を出し、後半は輪踊りで太鼓をたたき、活躍しました



(上) 山車の運行中に行った音頭上げ。意気高らかな声がかき、祭りの雰囲気盛り上げました(中) 女性を中心とした華やかな流し踊り。中里を鮮やかに彩りました(下) 4月に開所した「慶寿園プラザ鳥海の森」の利用者も中里まつりを心から楽しんでいるようでした(左) 中里まつりの山車運行。多くの人たちが笛や太鼓の音色を聞きながら、運行に参加しました

老若男女

老いも若きも輪になり楽しい一時を
盆踊りの集い(小鳥谷地区、八月十五日)

盆踊りは、小鳥谷地域振興会が毎年、お盆に行っているもので、小鳥谷地区公民館、小鳥谷中学校、小鳥谷駅前、サラダボウルこずやと会場を一年ごとに変更しながら行っています。

今年是小鳥谷中学校を会場に開催。輪踊りや打ち上げ花火、ビンゴ大会などが和気あいあいと行われ、地域の人々の顔がそろい、楽しい一時を過ごしました。



(右) 毎年、みんながとても楽しみにしている恒例のビンゴ大会。踊りに参加した人がビンゴをすることができます。地域の多くの方の協力により、このビンゴ大会は行われます(左) ビンゴを当てた人たちの列「さあ、何が当たったんでしょうか」





工夫 創意

平成に若者が始めた祭は鳥海を代表する祭へ
中里まつり（鳥海地区、8月17日）

中里まつりは平成2年、地域の活性化を目指す若者たちが中里グリーンクラブ（＝田中新吉会長、設立当時は南館忠会長）を結成し、同年から開催。いろいろな工夫を凝らしながら、今年で18回目を迎えました。まつりではニジマスをつかみ取りや流し踊り、山車運行が行われ、元気な掛け声と威勢の良い太鼓の音が里山に響き渡りました。



（左）みんなが品物を持ち寄り、中里子供会が今年、はじめて企画したフリーマーケット。評判も上々（右）中里児童館ではニジマスのつかみ取り、少し肌寒くても、子どもたちは元気いっぱい魚を追いかけました

（左）運行が始まる前に山車の前で記念撮影を行いました。おそろいのハンテンに身を包んだ中里児童館の園児、保護者、先生たちの笑顔がそろいました（右）山車の先頭で、祭りに入る喜びが伝わってくるような表情でした





義経八隻飛び



○上町組 弁慶の立往生



○本組 鎮西八郎為朝



威風堂

心を揺さぶる鼓動、鳴り止まず

一戸まつり（八月二十四～二十六日）

一戸まつりは八月二十四～二十六日にかけて行われました。まつり前日には旧一戸病院跡地で前夜祭。本組、上町組、橋中組、野田組、西法寺組の山車が一堂にそろう、音頭上げの競演で祭りの雰囲気一段と高まります。

明けて、まつり初日の午前十一時、八坂神社と稲荷神社では神様にまつりを行うことを報告する例大祭がおこなわれ行われました。

午後一時半ののろしを合図に神楽、鹿踊り、七ツ物踊をお供にした八坂神社と稲荷神社のみこしと各組の山車がIGR一戸駅前集合し、みこし渡御、山車巡行が行われ、通りは大いににぎわいました。

まつりの中日には権現様パレードも加わり、夜には一戸音頭の流し踊り、山車の夜間運行が通りを鮮やかに染め上げ、まつりは最高潮に。

最終日には一戸高校の「華一」が花を添え、過ぎ去る夏を惜しむように、一戸まつりは盛大に、その幕を閉じました。



○野田組 四車大八



○橋中組 大江山の鬼退治



○西法寺組



8月25日、山車夜間運行で一堂に会した左から西法寺組、野田組、橋中組、上町組、本組の山車（IGR 一戸駅前にて）



(上) 駅前を運行する野田組の山車(下) 稲荷神社の例大祭。祭りの安全の祈願を行いました(左) 力強い権現パレード

「ヤレーコノセー〜」
「ヤレー、ヤレー、ヤレー！」

(左) 前夜祭。音頭上げで大太鼓をたたく(右) 前夜祭を終えて、山車小屋へと戻る各組の山車。その美しさに観客は足を止めました



「ヨ〜イッサ、ヨイサ〜」
「ヨイサあ〜、ヨイサ〜」

(左) 前夜祭の会場にて。祭りの始まりを待ちきれず、旧一戸病院跡地は各組の音頭上げを一目見ようと多くの観客であふれました(右) まつりの華である笛吹衆がやわらかな光を浴びて、美しく浮かび上がりました





(左) 恒例となった一戸音頭流し踊りは今年、町内の12団体が参加。写真は県立一戸病院の流し踊り(中) 県立一戸高等学校。楽しい衣装で観客を楽しませてくれました(右) 一戸幼稚園前駐車場の夜店にもたくさんの方が訪れ、楽しみました。こちらは金魚すくいに真剣な表情で挑戦中

「祭はみんなが主役―
来年の祭も、みんなで盛り上がりたいたいよね」

「さあさ、いちのへ一度はおいで～え～」
「一度来たなら、二度三度」

(左) 稲荷神社の天狗さん。3日間、天候に恵まれたまつりを見守りました(右) 稲荷神社のみこし。地域の人々がみこしを引きました。この中の神さまがおでましになり、おでかけになることを「渡御」といいます



拍手
喝采



(左) 山車運行を終えて、記念撮影を行う本組の子どもたち。表情には充実感がにじみ出ていました(左下) 同じく、記念撮影を行う上町組の人たち。会場にはすてきな表情があちこちで見られました(下) 西法寺組で炊き出しを行う方たち。この方たちの支えがなければまつりは成り立ちません



いち スポ!!!

スポーツの夏!!
この夏を熱く駆け抜けた
スポーツの風を振り返る

全国大会、次は初勝利だ!!

戸室スポーツ少年団(大分)	2001142	10
一戸スポーツ少年団(岩手)	0010200	3

一戸スポ少、全日本学童野球で初戦突破ならず



汗が吹き出るような大会の当日。マウンドを最後まで守り切った猪久保投手

高 円宮賜杯第27回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメントに県代表で出場した一戸野球スポーツ少年団は、一回戦で大分県代表の戸室スポーツ少年団と対戦し、残念ながら、3-10で敗退しました。

「敗因はベンチワーク。全国レベルでの対策が十分できていなかった。次はがんばります」と試合を振り返りました。猪久保光輔主将は「相手は守りにミスがなかった。後半、アウトを取ろうという焦りがミスや攻撃に出た」と話し、山火監督には「負

けちゃったけど、みんな精一杯がんばったよ」と報告しました」と語ってくれました。小森正三コーチは、町民の皆様からたくさんのご支援、ご協力をいただいていたこと、本当にありがとうございました」と話していました。

- | | | |
|-----------------------|---------------------------|---------------------------|
| 第3位 片野由貴(一戸南) | (3年)第3位 二木健太(一戸) | (3年)第3位 小野寺・平野・川向・斉藤(小鳥谷) |
| 50M 背泳 第1位 片野由貴(一戸南) | 100M バタフライ | 中学女子 |
| 第3位 東野結衣(一戸) | (1年)第1位 小泉翔太(小鳥谷) | 100M 自由形 |
| 100M 自由形 第2位 戸館舞織(一戸) | (2年)第2位 泉久保勇也(一戸) | (2年)第1位 昆ゆかり(小鳥谷) |
| 100M 平泳 第3位 野田菜月(一戸南) | (3年)第2位 中村拓朗(一戸) | 第3位 瀧澤友美(小鳥谷) |
| 100M 背泳 第2位 岸井咲(一戸) | 200M 個人メドレー | 100M 背泳 |
| 200M 個人メドレー | (1年)第2位 平船太陽(一戸) | (3年)第2位 工藤瑠美(小鳥谷) |
| 第3位 東野結衣(一戸) | 第3位 関口光翔(一戸) | 100M バタフライ |
| 200M メドレリレー | (2年)第3位 泉久保勇也(一戸) | (2年)第1位 東野江里(一戸) |
| 第1位 岸井・西野・東野・湊(一戸) | 400M 自由形 | 200M 個人メドレー |
| 200M リレー | (1年)第1位 関口光翔(一戸) | (2年)第2位 東野江里(一戸) |
| 第1位 西野・戸館・東野・岸井(一戸) | (3年)第3位 鹿川拓弥(一戸) | (3年)第3位 工藤瑠美(小鳥谷) |
| 中学男子 | 400M 個人メドレー | 200M メドレリレー |
| 100M 自由形 | (1年)第1位 稲葉・沢村・関口・平船(一戸) | (2年)第3位 峠・平野・後藤・昆(小鳥谷) |
| (1年)第2位 平船太陽(一戸) | (1年)第3位 田頭・佐々木・小泉・櫻田(小鳥谷) | (3年)第3位 平野・平・工藤・土坂(小鳥谷) |
| 100M 平泳 | (3年)第3位 鹿川・柴田・泉久保・二木(一戸) | 200M リレー |
| (3年)第3位 斉藤一成(小鳥谷) | 400M リレー | (2年)第2位 後藤・峠・瀧澤・昆(小鳥谷) |
| 100M 背泳 | (1年)第1位 関口・稲葉・沢村・平船(一戸) | |
| (1年)第1位 稲葉直樹(一戸) | | |
| (1年)第3位 野里博信(一戸) | | |
| (2年)第2位 平野孝太(小鳥谷) | | |

東北大会の頂点そして全国へ 東北中学校体育大会9年ぶり3回目の優勝!! 全国大会では伸び伸び演技、総合13位!!

個人総合では中村亮太選手が東北大会第2位



後列左から山本義樹選手、川島崇選手、近藤祥衛校長先生
前列左から中村亮太選手、齋藤裕太主将、佐々木大章先生

八月六・七日の両日に行われた東北中学校体育大会（山形県酒田市国体記念体育館）で県を制した一戸中体操部が出場し、見事に優勝しました。東北大会で九年ぶり三回目の栄冠を手にし、東北王者として全

国大会の出場権を獲得したほか、個人総合でも中村亮太選手が第二位入賞の快挙を成し遂げました。八月二十・二十一日の両日に宮城県の仙台市体育館で行なわれた全国中学校体育大会では積み重ねてきた練習の

成果を発揮し、団体総合（規定・自由）で第十三位と健闘しました。東北大会と全国大会を振り返り、齋藤裕太主将は「東北大会ではミスも多く、納得のできない演技がありましたが、それを修正し、全国大会では良い演技

ができました。これからも自分たちの演技に磨きをかけて行きたいです」と話しました。この後十月に、高校生たちとチームを組み中学生として、初めて国体に出場する中村亮太選手は「ミスのないように練習を続け、国体ではチームに迷惑をかけないように試合に臨みたい」と決意を新たに語りました。顧問の佐々木大章先生は「この全国大会のために、ジュニア時代から数え、五年間、準備を進めてきました。子どもたちは試合の続いた二年半、疲れている様子もありましたが、よくがんばったと思います。このメンバーで東北大会を勝ち抜けたのは選手のおかげ。感謝してしています」と選手たちになぎらいの言葉を贈りました。



水中の熱き戦い！ 第44回二戸地区小・中学校水泳大会 大会結果は3位以上のみ掲載（敬称略）

- 小学5年以下男子
- 50M 自由形 第1位 柴田正明（鳥越）
第2位 女ヶ沢康暉（小鳥谷）
- 50M 平泳 第1位 清川航矢（一戸南）
- 50M 背泳 第2位 平船精大（一戸）
第3位 清川航矢（一戸南）
- 小学6年男子
- 50M 背泳 第1位 鹿川泰進（一戸）
第2位 後藤真（小鳥谷）
- 50M バタフライ 第1位 鹿川泰進（一戸）
第2位 松田廉（一戸南）
- 100M 自由形 第2位 柴田正明（鳥越）
- 100M 背泳 第1位 後藤真（小鳥谷）
- 200M 個人メドレー
第1位 鹿川泰進（一戸）
- 200M メドレーリレー
第3位 平船・根反・鹿川・湊（一戸）
- 小学5年以下女子
- 50M 自由形 第2位 西野悠里（一戸）
- 50M 平泳 第1位 西野悠里（一戸）
- 小学6年女子
- 50M 自由形 第1位 岸井咲（一戸）

「いちスポ」はいちのへのスポーツ記事の略です

みなさんの地域、
職場の楽しい話題の
情報をお待ちしています。
広報担当 ☎33-2111（内線 207）
までお気軽に、ご連絡をください。

まちの話題

希望と感謝を胸に飛躍を誓う

平成 19 年度の成人式典が 8 月 15 日、コミュニティセンターで行われ、新成人 148 人が式典に出席しました。式で稲葉暉町長は「成人は人生のメジャーリーグのフィールドに立つこと。その喜びを胸に前へ進んで欲しい」と新成人たちを激励しました。

新成人代表として藤村真樹さんが「これからの人生に辛く苦しいときもあると思いますが、そんな時でも自分が何をなすべきかを考え、逆境からも何かをつかめるような強い心を持った社会人を目指します」と誓いの言葉を力強く述べました。

今年度は「二十歳の挑戦」をテーマにし、成人が考えた町への提言を発表し、交流会では地元の特産品をほおばりながら、楽しい一時を過ごしました。



再会をふるさとの味で乾杯 誓いの言葉を述べた藤村さん



成人は真剣な表情で式典に臨みました



成人を迎えた東山了司さんは「大人としてのルールはもちろん、マナーを大事にして、町民としての自覚を持ち、一戸町や社会の役に立てるように精一杯精進していきたい」と未来に向かって、今後の抱負を力強く語ってくれました



成人式典出席者全員で記念撮影。みなさん成人おめでとうございます（写真提供：一戸写真）



ホールには素敵な音楽を共有する時間がしばし流れました。演奏を終えた吹奏楽部長の岩佐理絵部長（一戸中3年）の感想は「子どもたちの表情を見て、こちらも元気が出た。みんなで作る音楽は貴重な時間。今後も続けて欲しい」

演奏を聴いたきりん組の重吉星奈ちゃん（5歳）は「とても大きい音で最初はびっくりしたけど、とても楽しかった。クラリネットの音がおもしろくて、自分でも演奏してみたい。また、聴きたいと思います」と楽しそうに話しました



み 一戸中吹奏楽部が保育所で訪問演奏 みんなでつくる、ハーモニー

8月9日、一戸中学校吹奏楽部（岩佐理絵部長）は鳥海保育所を訪問し、演奏を行いました。

これは一戸中学校がコンクールで演奏するほかに、も生演奏をする機会をつくり、自分たちの音楽づくりにも活かそうと行ったものです。

この日、一戸中学校吹奏楽部15人は一戸子供の家保育園での演奏を終え、鳥海保育所へ。3～5歳の園児がホールで演奏を鑑賞しました。

演奏は「のぼら」など5曲を行い、園児たちは生で聴く迫力ある演奏に聴き入っていました。

最後に、園児が大好きな「アンパンマンのテーマ」が演奏され、園児たちは体でリズムを取りながら音楽を楽しみました。

小 恒例の奥中山高原温泉まつり、多くの人出 雨を吹き飛ばすにぎわいが

9月2日、温泉まつりが奥中山温泉センターハウス前特設会場で行われました。時折、小雨が降るあいにくの天候でしたが、参加者はバーベキューや、盛岡さんさ踊りなどのステージを楽しみました。



今年もペットボトルのロケットは大人気でした

気 交通安全純情目覚まし作戦を今年も決行 気を引き締め直すプレゼント

夏の交通事故防止県民運動の一環として、一戸町交通安全対策協議会と交通安全協会、交通安全母の会の合同による交通安全純情目覚まし作戦が8月12日に一戸インターチェンジで行われました。

気温30度を超える猛暑のなか、参加者はお盆の帰省ドライバーに「安全運転に気を付けて下さい」と声を掛け、小鳥谷ぶどうジュースや奥中山高原レタスなどを手渡しました。

同様の活動は8月10日にいわて奥中山農協の協力により、奥中山の国道4号でも行われ、ドライバーは思わぬプレゼントに驚きながらも、気を引き締めて、目的地に向かい、運転を再開しました。



二戸純情娘は笑顔でドライバーにプレゼントを渡しました



ベトナム・ホーチミン市の 障害者教育職業訓練幹旋センターへの 寄付金の贈呈式に参加して

一戸町国際交流協会
下田和夫会長

去

る六月、町長から「町内の篤志家からの寄付金の贈呈のためにベトナムを訪問してほしい」と、一戸町国際交流協会に要請がありました。過日、ホーチミン市（旧南ベトナムの首都：人口約八百万人）での贈呈式に出席してきましたので、その概略をお知らせします。

八年前に結成された協会は、これまで日本語の学習会や研修旅行、また御所野縄文公園の清掃活動や地区の行事への参加など幅広く活動してきました。特に協会の結成当時から、町内の企業にいられているベトナムの研修生に日本語学習などの世話活動を続けてきました。研修期間を終えて、帰国した研修生のその後の活動を知らうと三年前にベトナムを訪問しました。

訪問中ホーチミン市の労働局長や関係者との懇談で「ベトナム戦争の後遺症」枯れ葉剤などの被害が現在でも大きな社会問題であることなど話題になりました。その後、タム労働局長自ら一戸町を訪れ、稲葉町長とホーチミン市と一戸町の今後の具体的な交流の話がなされ、このたび篤志家の了解のもとに、寄付金を「ベトナムの福祉施設へ贈呈」するこ

とになったのです。

贈呈式へは、交流協会会長である私と岩手県立大学学生の深澤真理（国際福祉経営研究）盛岡在住）、ベトナム研修生受け入れ日本側の事務局長の秋山章（東京在住）の三人で、日程は七月十日～十七日でした。

主な日程（内容）は、十一日～十三日はホーチミン市滞在中で、ホーチミン市の労働局長（国会議員）を訪問し、稲葉町長の親書を伝達。また福祉施設への百万円の贈呈式及び施設（医療施設、介護施設、教育訓練センター）見学。

十四日～十五日は、ハノイ市（ベトナムの首都）とベッチ市滞在中。ベッチ市では一戸町（の企業）で研修し、帰国した方々（家族を含めて約二十人）と昼食懇談しました。どの帰国者も一戸での研修（生活）で自信を得たようで、仕事の内容は別でも力強く生きている姿勢が感じられました。

贈呈式は、十三日に障害者教育訓練幹旋センターの大会議室で、ホーチミン市労働局長、スレコ総裁、センター施設長、マスコミ関係者、センターの訓練生及び関係者約六十人



が出席して行われました。

正面には「日本国一戸町からセンターへの贈呈式」と日本語とベトナム語で看板が掲げられ（中央の写真参照）、厳粛な中にも温かい雰囲気が進められました。両者（ホーチミン市と一戸町）のスピーチに続き、「篤志家への謝状の贈呈」や記念品の交換で贈呈式が終了しました。

その後、センターを見学しました。センターは障害者の教育訓練施設で、縫製や印刷など十三のコースに約五百人が研修しています。研修生のほとんどは、ベトナム戦争の後遺症による障害者とのことでした。

今回の訪問で、ベトナム戦争の影響（枯れ葉剤の後遺症）が大きな社会問題であり、その対策に国をあげて取り組んでいるが、まだまだ体制が不備（財政指導者、医療・介護施設備）であり、いろいろな面で援助を望んでいるようです。

ただ、国民の約五〇％が二〇代以下という若い国であり、今後この青年のエネルギーがベトナムを飛躍的に発展する日もそう遠くないと感じて帰りました。



★ 一等星

一戸交番だより 秋の全国交通安全運動



1. 運動期間
9月21～30日までの10日間
2. 運動の重点
一戸交番 ☎33-3059

高齢者の交通事故防止

高齢歩行者の道路横断中、渡り終える直前に左から来た車両にはねられる事故が増えています。道路を横断する時は、歩き慣れた場所でも必ず立ち止まり、左右の確認をして、油断しないで渡りましょう。

飲酒運転の根絶

軽い気持ちでの飲酒運転が、重大な罪を償うことになります。「運転するなら酒を飲まない」「酒を飲んだら車を運転しない」「運転する人には酒をすすめない」「酒を飲んだら、飲んだ人に車を運転させない」に徹して、飲酒運転を追放しましょう。

夕暮れ時の交通事故防止

夕暮れ時や夜間における運転者の視界はライトの照射範囲に限られ、歩行者や自転車がよく見えないことを認識し、夕方からの外出時は白っぽい明るい服装や反射材を着用しましょう。

後部座席を含め全席シートベルトを締めましょう

交通死亡事故の原因として、後部座席にシートベルトを着用せずに乗車して、衝突の際に車外に放出されるケースが高いです。運転席、助手席はもちろんのこと、後部座席でもシートベルトを着用しましょう。

町内の交通事故発生状況【7月中】	
()内は1月からの累計	
人身事故	4件(21件)
死者	0人(0人)
傷者	5人(16人)
物損事故	17件(144件)
飲酒運転	0件(1件)

柴田 久美子さん
しばた・くみこ20歳
味彩工房逢坂 勤務
イコオにあるレストラン、味彩工房逢坂で、柴田さんはオープンから三年、ホール係を務めている。
もともと、人と接するのが苦手と話す柴田さん。高校の時に就職先を考えたとき、「まあ、やってみよう」と前向きに考え今の職業へと進んだ。

家庭を持ち、自分の子どもを育てていくのが楽しい仕事も、地域で長く続けていきたいと考えています

店がオープンする一週間前、店長の奥さんから電話の対応や、接客を学んだ。「笑顔を決やさない、確実な接客をすること」が自分のモットーだ。
「自分も料理はしますか？」という問いに「しますよ。肉じゃがやオムライス。自己流ですけど」とはにかんで答えてくれた。
今年、迎えた成人式。久しぶりに逢う友人たちとなつかく、楽しく過ごしたという。

「成人式には結婚していた人もいた。自分も家庭を持ち、ママになって、子どもを育てるのが楽しみ。仕事は地域で長く続けていきたいんです」と語った。
「柴田さんはとても気が利きまじめで素直。お客さんの評判もとてもいいんですよ」と店長の奥さんが話してくれた。
Q好きなタイプは？「優しい人
Q自分を一言で？「天然です
Q趣味は？「睡眠ですね

広報クイズ

～一戸町共通商品券～
(1,000円分)
3人にプレゼント!

前回のクイズの答えは「サーピス」でした。橋本チヨ子さん(切掛)加藤ハナ子さん(峠渡)平船准司さん(本町)が当選者です。おめでとうございます。

広報クイズは次のとおり。
問題一 奥中山地区で、毎年八月七日に盛大に行われているまつりの名前は？
「まつり」
ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢(学校名・学年)、電話番号を記入して
☎〇二八一五三九一
一戸町高善寺字大川鉢24-19
広報クイズ係まで。
(九月二十五日締め切り)
余白に町政への提言等をご自由にお書きください。

一歳になったよ — 10月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集。ご希望の方は9月25日までに広報まで

Book

今日は読書日より

『奇妙な祭りー日本全国<奇祭・珍祭>四四選』

杉岡幸徳著 角川書店 2007年

奇妙な祭りのスペシャリストであり、世界で唯一の奇祭評論家でもある著者が、日本各地で行われている「非常識」な祭りについて解説した一冊。神官に大根を投げつけたり、大きな餅にケチをつけたり...私たちの常識では考えられない祭りが数多く紹介されています。

「奇祭を知ること自分自身を知ること、そして日本全体を知ること」という著者の案内で、奇妙な祭りの世界へ出かけてみませんか？

『世界の祭り大図鑑』

芳賀日出男監修 PHP研究所 2006年

世界の祭りが5つに分けて紹介されています。クリスマスや正月など私たちも一度は経験したことのあるものから、ベルギーのネコ祭りやスペインのトマト祭りなど世界のおもしろ祭りまで、世界中のいろいろな祭りや行事を知ることができます。また、各国の伝統や文化を写真を使ってわかりやすく解説。国際理解にも役立つ1冊です。(M)

みんなの来ブラリ 今月のテーマは「アート」
芸術の秋にちなんで、美術・文芸・音楽・演劇...ご自身で何が始めてみたり、ふれてみませんか？今月は芸術に関する本を展示、貸出します。

こどもの本の特集は「スポーツ」

暑かった今年の夏もそろそろ終わりですね。次は秋がやってきます。秋といえば食べもの！...もいいいけど、食べたら、運動もしましょう！今月はスポーツの本をたくさん集めました。

9・10月の図書館行事

- 9月19日(水)11時～ とことこおはなし会 (幼児向けの読み聞かせ・紙芝居など)
- 9月22日(土)11時～ としょかん映画会「お月様とうさぎ」ほか
- 10月13日(土)10時30分～ おはなし会

新刊紹介



『チームハックス』

大橋悦夫、佐々木正悟著
日本実業出版社 刊

チーム全体の目標であるプロジェクトの成功に速く確実にたどり着くための仕組みである「チームハックス」。

「個人」としてばかりでなく「チーム」として仕事のスピードをあげる方法を実例で紹介。



『ぼくには数字が風景に見える』

ダニエル・タメット著、古屋 美登里訳
講談社 刊

円周率 22500 桁を暗唱、なんと10カ国語を話す天才少年は、映画『レインマン』の主人公と同じサヴァン症候群で、アスペルガー症候群。

その彼が、みずからの「頭と心の中」を描いた感動の手記。



『トレン探偵北斗』

高森千穂作
ポプラ社 刊

ぼくは紫月北斗。小学4年生。運動はまるでダメだし、頭も顔も...。でも鉄道のことなら誰にも負けないよ。ある日突然ぼく宛にFAXが届いた。「あたしを守ってください」なんでぼくに？トレン探偵、ここに誕生！

本の数だけ あなたの心 育ってる (平成18年度読書推進標語奨励賞作品)

北の縄文文化回廊 in 岩手2007展オープン



岩手県教育委員会・一戸町教育委員会など主催の展示会が9月5日（水）開幕しました。

当日は主催者のほか、御所野愛護少年団、御所野ボランティア団体などの代表者が御所野縄文博物館のエントランスで展示会の成功を祈念してテープカットを行いました。北海道と東北3県から集められた縄文時代の貴重品が展示されており、多くの方で賑わっています。この企画展は9月30日（日）まで開催されています（月曜日は休館日）。

先月号に引き続き展示品のいくつかを紹介します。

1 仮面 北海道の仮面、
仮面をかぶった土偶（盛岡市）



2 漆を塗った土器（函館市）



3 交流

貝殻で作った腕輪（伊豆諸島、あるいは南西諸島産→北海道）
ヒスイの首飾り（新潟県→北海道）
アスファルトー接着剤（秋田県→北海道）
黒いガラス黒曜石（長野県→青森県）



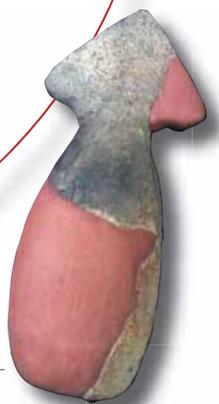
4 ストーンサークル

大湯環状列石、北海道森町の環状列石



5 縄文イカメシ

北海道の森町はイカメシ弁当で有名ですが、そこで縄文時代のイカメシ形に焼いた土製品が出土しました。もちろん土で作られたものです。食べられません



期間中、御所野遺跡を支える会の皆さんが、子どもから大人までわかりやすく説明します。幼児からご年配の方々まで、どなたでも楽しく見学できます。ぜひ、博物館に足を運んで見学してください。詳しくは上記連絡先まで。

――キトリ――
一戸町合併50周年記念事業
「北の縄文文化回廊」展
町民招待券

期間 平成19年9月5～30日
場所 御所野縄文博物館

この券を提示すると、「北の縄文文化回廊展」を無料でご覧いただけます。

ただし、博物館の常設展は通常通りの料金となります。
（本券1枚につき1人有効）

――キトリ――
一戸町合併50周年記念事業
「北の縄文文化回廊」展
町民招待券

期間 平成19年9月5～30日
場所 御所野縄文博物館

この券を提示すると、「北の縄文文化回廊展」を無料でご覧いただけます。

ただし、博物館の常設展は通常通りの料金となります。
（本券1枚につき1人有効）

町の文芸

短歌

七月短歌・俳句会

会場 小鳥谷地区公民館

風生れてオチャヤードの花粉あはく舞ふ

季節みじかきものの寂しさ

人住まぬ家並多しをかなしみつ

散歩の脚も少しよるめく

送られし孫の写真をアルバムに

一枚ごとに笑み交しつ

荒縄に鳥賊干す濱の女たち

赤銅いろの顔がほころぶ

朝日照るコロロン啄木鳥木をたたく

われ露に濡れキヌサヤを取る

暮れなすむ庭に咲き交ふ葎草の

白き十字架浮き立ちて見ゆ

淋しさの思ひはあれど我生きて

夫の仏唄今日も洗ひぬ

吾が病パーキンソンとかすぐ疲れ

二十歩あゆめば休まにやならぬ

二十年前に植えたるアスパラの

最盛期になり祈る朝たのし

しつとりと霧にけぶれる山々の

季節巡りてかつこう鳴きぬ

作り笑顔夢の理想を叫びつつ

握手握手で候補者のゆく

俳句

産直の広場戯るつばくらめ

初採りの玉葱サラダ夫笑顔

もてなしの風鈴数多駅ホーム

露の香に話題のふえる夕餉かな

循環のバスに連なる夏帽子

純白の菖蒲に唇寄せてみし

亡母つくりし梅酒のひとつ密栓す

力ミツレの花純白や満つる園

頑なに郷の集落菖蒲葺く

初森 テル

朴館 ち系

関根 玲子

仁昌寺 洋子

馬林 京子

中村 ちよ

朴館 のぶ

岡田 湖草

滝沢 通江

中村 のぶ

佐藤 大暁

高木 満里

柴田 サヨ子

中館 木実

柴田 のぞみ

東山 智子

岩淵 良子

駒木 秋影子

女鹿 昌子

根反 与之

一戸の新しいお酒

最近、各市町村単位でオリジナルな酒類を開発する事が、また盛んになってきている。

どぶろく特区を活用した手造りどぶろくもそうだし、一見材料になりそうにもないキャベツを使った焼酎も現われた。山ぶどうを使ったワインがその町のイメージを劇的に変えた例もある。これだけ手造りのアルコールが増えてきたのは、理由がいくつかあると思う。

一つにはいわゆる大手メーカーの酒類がビールであれウイスキーであれ、焼酎でも、また日本酒でも種類の点で、また量的にも本場に豊富になってきて、国民の身近にいつでも選べる形になってきていて、その点では不満がないのであるが、逆に何かこだわりのあるオリジナルテイがある酒類が欲しくなってきた事がその背景であると推測される。

そうは言っても、突飛な形で新しい酒類を開発する事はかなり難かしい。そこで、その市町村に特有の材料を使ったものが登場してのらう。

二つ目の理由として食事の分野でも、その地域の特産物をつまき使って、その地域独特の料理としてまとめ上げ、その地域の特色として、お客をもてなそうとする必要

勢 町長 戸稲葉 一穂

このような中で最近でてきているのはトウモロコシを材料とする蒸留酒の話である。なるほど、一戸町は食用トウモロコシの生産量は県下随一であるし、二番獲りの分は出荷していないので、幾らでもあると言つ。

アルコールの生産の場合、材料費がかかり過ぎると採算が取れなくなるので、これは有利な点であると思つ。アメリカにはバーボンと言つトウモロコシの蒸留酒があるが、日本人向けに臭いとかクセをうんと軽くしたものが出来れば有望ではないか、と感じている。

健診は、 健康づくりの 第一歩

平成 19 年度の基本健康診査を 4 月～5 月に各
地域を会場に実施しました。

基本健康診査は、主に生活習慣病を予防するた
めに必要な健診です。

年 1 回は、必ず受診してご自身の健康づくりに
役立ててください。健診結果に目をともし要精密
検査と判定された場合は、医療機関を受診し、医
師の指示を守りましょう。

健診結果は、次のように判定されます。

A...異常なし B...経過観察 C...精密検査

精密検査と判定された場合、医療機関で治療
や、経過を観察していない方には受診結果連絡
票、返信用封筒を送付し、受診を勧めています

基本健康診査の受診者と 精密検査の受診状況



年 度	受診者数	精密検査 対象者数	精密検査 受診者数	精密検査受 診者のうち 要治療者数
18 年度	3,918 人	893 人	446 人	100 人
19 年度	3,443 人	806 人	395 人	57 人

H19 年は、年度途中です。

表から分かるとおり、精密検査の受診率が大変
低い状況です。対象者の方は、速やかに精密検査
を受けて早期発見、早期治療しましょう。また、
受診結果連絡票が届いていない方には、電話や訪
問により受診勧奨をしています。健康福祉課では、
みなさんの健康づくりを応援します。

春の基本健康診査を都合により受診できなかつ
た方は 9 月に実施しますので、ぜひこの機会に受
診されるようお願いします。

食中毒を予防しよう。まだまだ、食中毒油断禁物!!

食中毒の種類は O 26、サルモネラ、ロタ、O 157 などがあります。

予防の 3 原則は、食中毒菌を「**つけない**」「**増やさない**」「**やっつける**」
つけない.....洗う 食品や手、調理器具をていねいにしっかり洗う。

包む 食品は、ラップなどに包んで保存する。

増やさない...温度管理 食品は、冷蔵庫に保存する。

早く食べる 料理はできたてを食べる。

やっつける...加熱 食品内部まで充分に加熱する。

調理器具 消毒は定期的にする。

食中毒が疑われる時（腹痛、嘔吐、下痢等）には、
早めに医師の診察を受けましょう



こころの悩み、相談しませんか？

...こころの悩み事相談のお知らせ

現代はストレス時代といわれ、さまざまな出来事やトラブルから、
眠れない、ゆううつ、会社や学校に行けないなどの理由で社会生活
に支障をきたす人も少なくありません。うつ病などの心の病気が潜
んでいることもあり、家庭内だけでは解決するには限界があります。
心の悩み事相談では専門医が相談に応じております。

気になることがありましたら、1 人で悩まず、上記連絡先までぜ
ひご相談をください。

日時：申込者に後日、連絡いたします。

時間：午後 1 時～（1 人 30 分～1 時間程度）

場所：一戸町総合保健福祉センター



保健カレンダー

乳幼児健診（4・7 カ月、1 才児）

・10 月 2 日 13:00～保セン
1 才 6 カ月歯科健診

・10 月 9 日 13:00～保セン
ポリオ予防接種

・10 月 3 日 13:00～保セン
・10 月 10 日 13:00～保セン

結核・肺がん・基本・大腸検診
受付時間 午前 9:00～11:00

午後 1:00～2:30

・9 月 18 日 奥中山農業団地セ

・9 月 19 日 小鳥谷地区公民館

・9 月 20 日 保セン

・9 月 21 日 保セン

おいで・おいで、たまびよ教室、
すこやか広場、合同開催

心肺蘇生法（子供用の方法も講習
します。）希望者は、上記連絡
先まで申し込みをお願いします。

・9 月 26 日 10:00～保セン

・助産師の妊婦・産婦・新生児
の家庭訪問と栄養士による栄養
相談・家庭訪問を行っています。
詳しくは上記連絡先まで

健康づくりで、医療費 1 億円削減運動実施中!



相談 ジョブカフェいわて

弁護士による無料相談会

日時 9月19日(水)
場所 二戸合庁地域交流ルーム
[問]二戸地方振興局 企画振興課
☎23-9201 要事前予約。予約のない方でも、可能な限り相談に応じます。

「ジョブカフェいわて カシオペア in 一戸」(出前相談会)

日時 9月26日 13:00 ~
場所 コミュニティセンター
[問]ジョブカフェいわて カシオペア
☎050-7544-4480/ 予約...役場 産業課 ☎33-2111 内 258

お知らせ

就業構造基本調査を実施します

国の就業・不就業の実態を明らかにし、国や都道府県の雇用政策などの資料とするため、総務省は「無作為抽出」で選定した全国45万世帯(一戸町は約90世帯)に住む15歳以上の世帯員を対象に10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

調査の対象の世帯には、顔写真入りの「調査員証」を携行した統計調査員が伺い調査票を配付回収するという方法で調査を行いますので、ご協力をお願いします。

不審な電話などがあった場合は回答せず、下記までご連絡ください。
[問]まちづくり課行革・住民協働係 ☎33-2111 内 213

一戸町臨時職員募集案内

事務補助員として下記のとおり臨時職員の募集を行います。
職種・募集人員 事務補助員 1名(状況の変化で増減あり)
(事務補助及び窓口受付など)
年齢 年齢は問いません
必要な免許資格等 免許・資格は問いませんが、パソコン操作(ワード、エクセルなど)のできる方
雇用期間 10月1日~平成20年3月31日
就業時間 8:30~17:30
賃金 日額5,300円~6,300円程度(通勤距離が2km以上の場合、距離に応じて通勤手当を支給)
試験日・場所 9月26日
時間は後ほど連絡 役場会議室
試験方法 個別または集団面接
その他 できれば、町内在住の方
申し込み方法 履歴書(市販のもの、写真貼付)を9月21日までに、下記担当課へ提出してください。(郵送可。9月21日 必着)
[問]〒028-5391 一戸町高善寺字大川鉢24-9 一戸町役場 総務課 庶務係 ☎33-2111 内 206

9月・10月連休のごみ収集

上記について、以下のように町中心部の可燃ごみだけ収集します。二戸地区クリーンセンターは時間を限定して稼働します。直接持ち込むことができますので、ご利用下さい。(可燃ごみは10kgあたり30円の手数料が必要となります)

月日	収集体制	備考	二戸地区クリーンセンター稼働時間
9月17日 敬老の日	一戸・西法寺・高善寺地区の可燃ごみ限定	朝6:30まで 可燃ごみだけ収集	8:45 ~ 12:00
9月24日 秋分の日振替	一戸・西法寺・高善寺地区の可燃ごみ限定	朝6:30まで 可燃ごみだけ収集	8:45 ~ 14:00
10月8日 体育の日	一戸・西法寺・高善寺地区の可燃ごみ限定	朝6:30まで 可燃ごみだけ収集	8:45 ~ 12:00

休日当番歯科医

診察時間：午前9時~正午

休日当番医

診察時間：午前9時~午後5時

月日	医療機関	地区	電話	医療機関	地区	電話
9月16日	堀米歯科医院	軽米	46-2927	川村医院	二戸	23-3252
17日	阿部歯科クリニック	二戸	25-4182	よこもり眼科クリニック	二戸	22-2230
23日	菅原歯科クリニック	二戸	23-1180	斎藤産婦人科医院	二戸	23-2505
24日	三澤歯科医院	二戸	23-2445	おりそ内科・循環器クリニック	二戸	22-2251
30日	こしみず歯科クリニック	一戸	33-4618	二戸クリニック	二戸	25-5770
10月7日	ぽっぽ歯科クリニック	一戸	31-1182	すがわら消化器内科	二戸	23-2879
8日	国香歯科医院(石切所)	二戸	23-2764	金田一診療所	二戸	27-2205
14日	関歯科医院	二戸	38-2937	むらかみ医院 いたみのクリニック	軽米	48-1500

戸籍だより

(7月届出分)



名前	保護者	住所
苗代澤 千磨	一也	女鹿中崎
三崎 碧夏	一貴	奥中山西田子
佐藤 七海音	大吾	高善寺野田
田之岡 美羽	裕一	平糠田岡
塩谷 蛭太	雄三	西法寺閑屋
堀内 聖弥	幸夫	一戸北館
村井 瑞歩	文男	一戸田中



名前	住所
坂本 雄三	中山軽井沢
遠藤 和世	新潟県
上山 康弘	中山大塚
藤嶋 牧	滝沢村
上平 和彦	一戸砂森
平野 真由美	盛岡市

ごめい福を お祈りします

名前	住所	年齢
松田 勲治	楢山下楢山	88
川袋 正子	一戸蒔前	78
上村 マサ子	高善寺野田	72
土橋 正治	中山大塚	93
坂本 オトメ	西法寺稲荷	77
坂下 重次郎	西法寺閑屋	75
大道 ハリエ	小友桜ノ木	81
穴久保 初太郎	一戸田中	81
小澤 サメ	小鳥谷篠畑	97
居也 松太郎	小鳥谷古屋敷	96
駒木 昭次郎	中山上家向	73
小野寺 正信	高善寺野田	58
上山 喜兵衛	中山小稲荷	73
関根 久太郎	一戸砂森	86
中村 ヨシノ	一戸本町	86
坂本 民造	宇別中村	79
仁昌寺 トヨ	小鳥谷仁昌寺	85
春日川 フヂエ	小鳥谷字野中	88
與羽 義學	出ル町と羽	81

(敬称略)

広報への掲載を希望しない方は届出の際に、戸籍係にお申し出ください

保育施設開放

鳥海保育所 ☎32-2220
小鳥谷保育所 ☎34-2524
奥中山保育所 ☎35-2319
は10月9日(火)9:30~11:00
一戸子供の家保育園 ☎33-2859
「子育てサークルのびのび」は
9月22・26日 10月13日
9:30~11:00
おいでおいで 検診室を開放します)
は9月26日(水)10:00~保ゼン





まちのお知らせひろば

i ショップホームページ <http://waza.town.ichinohe.iwate.jp/>

携帯電話で左のバーコードを読み取るか、上記の URL からご覧ください

9月

- 12 ~ 10月8日
ともしびの会絵画展
コミュニティセンター
- 16日
奥中山高原ウォーク
奥中山高原温泉
午前9時10分~
- 23日
わわわのステージ
コミュニティセンター
午後1時~
- 23日
大杉漣ライブ in 萬代館
萬代館
午後4時~
- 29日
萬代寄席 萬代館
昼の部 午後1時半~
夜の部 午後6時~

10月

- 7日
町民体育大会
鳥海・小鳥谷・姉帯
午前9時~
- 13日
町民駅伝・ロードレース
総合運動公園
開会式 午前9時~

人の動き (8月1日現在)

人口	15,458人	(- 5人)
男	7,472人	(- 6人)
女	7,986人	(+ 1人)
世帯数	5,854世帯	(+ 2世帯)
	()	内は前月比
転入	32人	(280人)
転出	27人	(395人)
出生	9人	(48人)
死亡	19人	(148人)
()		内は平成19年1月からの累計

イベント [問] = 問合せ 申込みは

舞と技 in 御所野

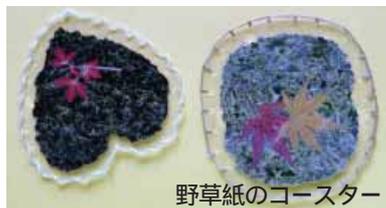
合併50周年記念第30回一戸町郷土芸能祭兼第34回二戸地区郷土芸能発表会
日時 10月6日(土)
9:00 ~ 第30回一戸町郷土芸能祭
14:00 ~ 二戸地区郷土芸能発表会
9:00 ~ いちのへ ものづくり市
会場 御所野縄文公園
(雨天時 コミュニティセンター)
内容・国指定無形文化財 西馬音内盆踊り保存会(秋田県羽後町)、岩手県無形文化財 根反鹿踊り保存会他・一戸の物産品(竹細工、木工品他多数) 出店・フリーマーケット*1区画500円...募集中!
[問]御所野縄文公園 ☎32-2652

「あいは風にのって」藍をはぐくむつどい第7回習作展

期日 9月21日(金)~25日(火)
10時~15時(最終日12時まで)
会場 小鳥谷字朴館 朴館家住宅
内容 深い藍の色と古民家の重厚な雰囲気との組み合わせをお楽しみ下さい。
[問]北の風 ☎35-3811

野草紙のコースターづくり

日時 9月23日(日) 9:30 ~
費用 無料
内容 御所野縄文公園で採集した野草を刻み、すいてコースターに仕上げます。初めての方でも安心して作ることができます。
定員 15人
[問]御所野縄文公園 ☎32-2652



野草紙のコースター

精神保健研修会

どなたでも参加可です。参加下さい
日時 9月21日(金) 18:00 ~
場所 二戸地区庁舎 1階会議室
[問]二戸保健所保健課 ☎23-9206

平成19年度 介護教室

ともに介護の方法を学びませんか?
日時 10月5日 午後1時半~
場所 県立一戸病院 3階フロア
定員 15人程度(申込は下記へ)
[問]一戸病院 ☎33-3101(内1221)



昨年の様子

一戸町合併50周年記念式典 一般参加者の募集について

昭和32年11月に新一戸町が誕生して以来、本年で満50周年を迎えることになりました。

については、下記のように合併50周年記念式典を挙行事務しますので、町民からも広く参加者を募集します。

期日 10月24日(水)

午後2時~午後4時

会場 コミュニティセンター

対象 町内に住所を有する方

募集人数 会場の都合で、先着100人の方に限らせていただきます
申込期限 9月28日(金)

申込方法 ハガキ、電話、ファックス、メールのいずれかで、住所、氏名、電話番号を明示して下記まで申し込んでください。

記念品 合併50周年の記念品は参加者のうち、希望者に実費(1,000円程度)で販売しますので、参加申込みの際に、お申し込みください。
[問]役場総務課 庶務係 一戸町高善寺字大川鉢24-9 ☎33-2111 内206 FAX: 33-3770 E-mail: ichinohe@town.ichinohe.iwate.jp

鳥海地区公民館 陶芸教室

日時 9月25日 午後6時~
大人は午後7時以降でも受講可
場所 鳥海地区公民館
費用 500円(粘土代などの一部)
予約申込 9月19日に下記まで
[問]鳥海地区公民館 ☎33-1204

町民割引券について

奥中山高原では町民のみなさんが温泉を利用しやすいよう、左の割引券を発行します。点線で切り取り、入浴時にフロントに提出すれば、左記の料金になりますので、ぜひご利用ください。

奥中山高原温泉

町民割引券 (H19.10.30まで有効)

この券で朝朱けの湯・煌星の湯の日帰り入浴が下記金額でご利用できます。(本券1枚につき1人有効。煌星の湯ご利用時に本券を使用した場合、貸しタオル、ヨーグルトはありませんので、ご了承ください。)

	煌星の湯	朝朱の湯
おとな	600円	500円
子ども	300円	250円

奥中山高原温泉

町民割引券 (H19.10.30まで有効)

この券で朝朱けの湯・煌星の湯の日帰り入浴が下記金額でご利用できます。(本券1枚につき1人有効。煌星の湯ご利用時に本券を使用した場合、貸しタオル、ヨーグルトはありませんので、ご了承ください。)

	煌星の湯	朝朱の湯
おとな	600円	500円
子ども	300円	250円

転倒予防の先づき！

テントウをムシするぞ！



平成 19 年度 転倒予防教室が 始まりました



転倒予防を説明する曾根先生
教室前に片足立ち測定を行う

八月十八日、総合保
健福祉センターで
平成十九年度転倒予防教
室が開催されました。
この教室は介護予防の
充実と地域住民の健康に

対する意識を深めること
を目的にし、昨年度から
三年間、二戸管内各市町
村で実施するものです。
また、この教室に参加し
た利用者の身体状況を専
門の見地から評価し、そ
の成果を二戸広域地区の
介護保険計画及び福祉計
画に活かしていきます。
今年度は八月から十月
まで計六回、二十四人が
参加し、ストレッチや筋
力増強トレーニングなど
の転倒を予防する運動を
行います。
開会セレモニーでは昨
年の教室の成果や転倒予
防の取り組みについて、
二戸病院の曾根先生が講
演を行いました。参加者
はその講演をうなづきな
がら、聴いていました。
その後、参加者は血圧
測定などの体調チェック
を行った後、片足立ちや
歩行速度などの教室前の
体力測定を行いました。

転倒予防教室に参加する方にお話を聞きました



昨年から参加する
平井 徳郎さん
ひらい・とくろう

昨年、教室に参加してみて、体調
が良くなりました。

今年もマイペースで気負わず教室
に参加し、ともに教室を行う仲間と
楽しんでいきたいと思っています。特に
足を鍛えていきたいと考えています。

個人的には週3回ほどゲートボ
ールを楽しんでいて、仲間と練習やリ
ーグ戦で体を動かしています。



今年から参加する
柴田 アキ子さん
しばた・あきこ

今年、初めての参加で緊張する部分
もありますが、将来の健康づくりのた
めに、無理のない範囲でがんばりたい
と思います。

転倒予防には以前から興味があり、
これからも楽しい生活を送るには、健
康でいたい、体力づくりに意欲的に取
り組む必要があると考え、この転倒予
防教室に参加を申し込みました。

編集後記

今月は町内各地の
いるいろいろな祭りを取
材しました。祭りに
参加したみなさん、
その関わり方はさま
ざまだったと思いま
すが、本当におつか
れさまでした。中
里まつりだけは連日
の猛暑の中、涼しい
祭りとなりました。
しかし、どこの地域
でも熱い祭りが繰り
広げられ、みなさん
の祭りにかける意気
込みと生き生きとし
た表情が特に印象に
残りました。あい
にく、まつりに出る
ことができなかった
方も広報を見て、少
しも祭りの雰囲気
を味わってもらえれ
ば、とてもうれしく
思います。(久保田)